

平成二十二年四月一日提出
質問第三三六号

離島の観光政策に関する質問主意書

提出者
木村太郎

離島の観光政策に関する質問主意書

自由民主党は、三月十五日長崎県にて「ふるさと対話」を開き、広く国民の声を聞いたところ、民主党政権による政策の急進な変更や重要な予算の廃止等により現場では大混乱が起き、様々な問題が生じていることが判明した。

従って、次の事項について質問する。

一 新たな観光需要の拡大のために、「体験型」や「交流型」の観光を取り入れていく必要があると考える。特に離島においては、地域資源を活かした新しいタイプの商品を提供し需要を拡大していくことで地域の活性化にも繋がると考えるが、離島における政府の観光政策の現状と今後の対策は如何。

二 一に関連し、離島における体験型や交流型の観光の推進について、政府の考えを示されたい。
右質問する。